

福岡県の農林水産業の概要

特徴・取組

福岡県は、温暖で適度な雨量に恵まれ、筑前海・有明海・豊前海の特徴の異なる3つの海と、筑後川、遠賀（おんが）川、矢部川をはじめとする河川沿いに広がる肥沃な平野から、筑紫（ちくし）山地、耳納（みのう）山地などの山間地域まで、変化に富む地形の中で多様な農林水産業を展開している。

産業構造は、県内総生産（平成30年度：19兆8,080億円）を産業別にみると、第1次産業が1,598億円（0.8%）、第2次産業が4兆513億円（20.5%）、第3次産業が15兆4,591億円（78.0%）となっている。

（出典 平成30年度福岡県民経済計算の概要）

県下最大の農業地域である筑後地域（北部、南部）をはじめ、福岡、筑豊（ちくほう）、北九州、京築（けいちく）の6つの農林水産業地域からなっている。

また、福岡市、北九州市の2つの都市を持つなど500万人を超える県人口を抱える大消費地であり、市場条件にも恵まれている。

福岡県では、県独自品種・新技術の開発の加速化、品質向上・安定生産による供給力の向上、対象品目を明確化した認知度向上対策などを戦略的に展開している。

あまおう（いちご）、元気つくし（米）、八女茶、ラーメン用小麦）、はかた地どり、博多和牛、福岡有明のり等に続くブランド品として、甘うい（キウイフルーツ）、秋王（あきおう）（かき）、早味かん（はやみかん）（温州みかん）などのブランド化を推進している。

成長著しいアジアに最も近い県であることを活かし、農林水産物の輸出拡大に取り組んでおり、あまおう（いちご）をはじめとする福岡ブランドの農林水産物は海外において高く評価されている。

主な農林水産物

米

「元気つくし」は、一粒一粒がしっかりとて、つやと粘りがあり、冷めてもおいしいのが特長。



小麦

県育成品種のラーメン用小麦「ラー麦」は、コシが強く、茹で伸びしにくいのが特長。屋台を含む県内ラーメン店等で使用。（収穫量全国2位）



いちご

「あまおう」は、高級いちごのトップブランド。栽培は県内生産者に限られ、外観や食味が良く、香港や台湾などにも輸出。国内外で高評価。（収穫量全国2位）



かき

県育成品種「秋王（あきおう）」は、糖度が高く、サクサクした食感で種がほとんどない甘柿。（収穫量全国3位）



茶

「八女茶」は、全国有数の高級茶。全国茶品評会の玉露の部で21年連続「産地賞」を受賞。平成27年12月に「八女伝統本玉露」でGI登録。



たけのこ

全国の生産量の約1/4を占める代表的な産品。北九州（合馬（おうま）地区）や八女地域などが産地。（生産量全国1位）



肉用牛

「博多和牛」は、県産稲わらなどの良質な飼料で育てた和牛で、やわらかくてジューシーな肉質が特長。



肉用鶏

県が開発した「はかた地どり」は、歯切れの良さや噛むほどに増すうま味が特長。その胸肉は、機能性表示食品として販売。令和4年3月にGI登録。（地鶏出荷羽数全国3位）



まだい(天然)

荒波の玄界灘で育った天然まだいは、身の締まりがよく、上品な味わいが特長。特に、春と秋は脂がのり絶品。（漁獲量全国1位）



のり類(養殖)

全国トップクラスの生産量を誇る有明海産の「福岡有明のり」は、香り豊かで口溶けが良く、舌の上でうま味が広がる最高級品。（板のり収穫量全国2位（養殖年））



福岡県内の各地域における農林水産物

県全域

【農産物】 水稻、小麦、二条大麦、大豆、いちご 【水産物】 あさり

福岡地域

【農畜産物】 キャベツ、だいこん、きゅうり、ブロッコリー、トルコギキョウ、洋ラン（鉢物類）、バラ、中晩柑、乳用牛、肉用牛、豚、ブロイラー、鶏卵
 【水産物】 まだい、とらふぐ、さわら、まあじ、けんさきいか、あわび、かき、あかもく

北九州地域

【農産物】 キャベツ、ブロッコリー、だいこん、びわ
 【林産物】 たけのこ
 【水産物】 さわら、けんさきいか、がざみ、あわび、かき、あかもく

京築地域

【農産物】 レタス、キャベツ、イチジク、もも、ホオズキ
 【水産物】 かき、がざみ、しばえび、よしえび

筑豊地域

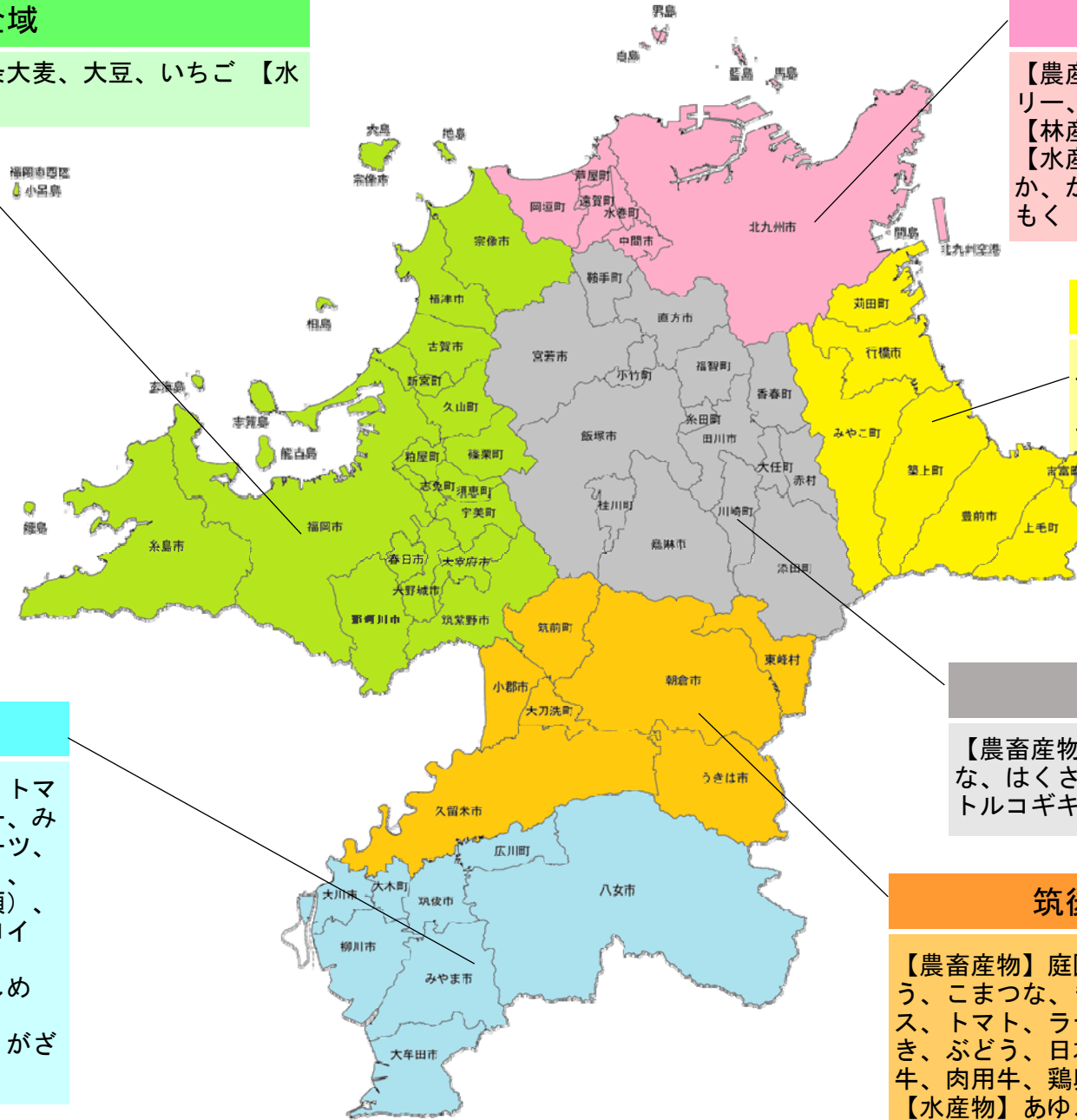
【農畜産物】 ブロッコリー、こまつな、はくさい、ぶどう、イチジク、トルコギキョウ、肉用牛、豚、鶏卵

筑後南部地域

【農畜産物】 レタス、なす、トマト、アスパラガス、セルリー、みかん、ぶどう、キウイフルーツ、日本なし、イチジク、輪ぎく、ガーベラ、洋ラン（切り花類）、茶、い草、肉用牛、豚、ブロイラー
 【林産物】 たけのこ、ぶなしめじ、えのきたけ、しいたけ
 【水産物】 のり類（養殖）、がざみ、うなぎ、あゆ、えつ

筑後北部地域

【農畜産物】 庭園樹苗木、ほうれんそう、こまつな、きゅうり、ねぎ、レタス、トマト、ラディッシュ、みずな、かき、ぶどう、日本なし、イチジク、乳用牛、肉用牛、鶏卵
 【水産物】 あゆ、えつ



福岡県の農業（1）

- ・耕地面積は7万9,300haで全国第15位。うち田が6万4,000haで14位。
- ・農業経営体数は2万8,375経営体で全国第17位。うち、法人経営体は871経営体で7位。
- ・認定農業者数は、5,947経営体で全国第16位。うち、法人数は706法人で9位。

耕地面積

区分	福岡県	全国	全国順位
耕地面積	79,300 ha	4,349,000 ha	15
田	64,000 ha	2,366,000 ha	14
畑	15,300 ha	1,983,000 ha	26
普通畑	7,370 ha	1,126,000 ha	28
樹園地	7,770 ha	263,200 ha	10
牧草地	176 ha	593,400 ha	34
参考) 総土地面積	498,686 ha	37,797,463 ha	29

出典：「令和3年耕地面積(7月15日現在)」、「令和3年全国都道府県市区町村別面積調」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区分	福岡県	全国	全国順位
荒廃農地面積	5,100 ha	281,831 ha	22

出典：「令和2年の都道府県別の荒廃農地面積」

担い手への農地の集積状況

区分	福岡県	全国	全国順位
担い手への集積面積	43,514 ha	2,535,115 ha	13
集積率	54.6 %	58.0 %	12

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和2年度版)」

注：農地中間管理機構を介さないものを含む。
令和3年3月末の数値である。

農業経営体数、農家数及び集落営農数

区分	福岡県	全国	全国順位
農業経営体数	28,375 経営体	1,075,705 経営体	17
法人経営体	871 経営体	30,707 経営体	7
総農家数	41,351 戸	1,747,079 戸	19
販売農家	27,187 戸	1,027,892 戸	17
参考) 世帯総数	2,323,325 世帯	55,830,154 世帯	9
集落営農数	562 集落営農	14,490 集落営農	10

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「集落営農実態調査(令和3年2月1日現在)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区分	福岡県	全国	全国順位
基幹的農業従事者数	38,077 人	1,363,038 人	14
男	22,734 人	822,144 人	15
女	15,343 人	540,894 人	13
65歳以上	25,194 人	948,621 人	16
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	66.2 %	69.6 %	-
認定農業者数	5,947 経営体	233,806 経営体	16
法人数	706 法人	26,080 法人	9
参考) 総人口数	5,135,214 人	126,146,099 人	9

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和2年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

福岡県の農業（2）

- ・農業産出額は1,977億円で全国第16位。うち、野菜が707億円を占め12位。
- ・農畜産物の生産状況は、いちご、小麦、キウイフルーツ、みずな、切り花類（ガーベラ）が全国第2位。こまつな、かき、大豆が3位。
- ・農業者等による生産関連事業は、農産物直売所の年間販売金額が485億7,200万円が全国第2位。

農業産出額

区分	福岡県	全国	全国順位
農業産出額	1,977 億円	89,557 億円	16
米	344 億円	16,551 億円	17
麦類	27 億円	521 億円	3 *
雑穀	0 億円	77 億円	35
豆類	20 億円	712 億円	5
いも類	12 億円	2,391 億円	23
野菜	707 億円	22,520 億円	12
果実	239 億円	8,741 億円	11
花き	159 億円	3,080 億円	3
工芸農作物	22 億円	1,553 億円	13
その他作物	56 億円	697 億円	1 *
畜産	383 億円	32,279 億円	24
肉用牛	66 億円	6,863 億円	26
乳用牛	95 億円	9,310 億円	17
生乳	78 億円	7,798 億円	19
豚	51 億円	6,596 億円	28
鶏	164 億円	8,724 億円	20
鶏卵	111 億円	4,577 億円	19
ブロイラー	25 億円	3,621 億円	23 *
その他畜産物	8 億円	787 億円	10
加工農産物	10 億円	436 億円	9

出典：「令和2年生産農業所得統計」

注：1 「全国」の値は、都道府県別に推計した農業産出額を合計した値であり、全国推計した農業総産出額とは一致しない。

2 「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

農畜産物の生産状況

区分	年次	福岡県	全国	全国順位
いちご	収穫量 R2	16,400 t	159,200 t	2
小麦	収穫量 R3	77,000 t	1,078,000 t	2
キウイフルーツ	収穫量 R2	3,580 t	22,500 t	2 *
みずな	収穫量 R2	3,590 t	43,800 t	2
切り花類（ガーベラ）	出荷量 R2	17,000 千本	127,000 千本	2
こまつな	収穫量 R2	12,000 t	121,900 t	3
かき	収穫量 R2	14,700 t	193,200 t	3
大豆	収穫量 R2	10,300 t	218,900 t	3 *
茶（生葉）	収穫量 R3	8,670 t	332,200 t	6
水稻	収穫量 R3	163,700 t	7,563,000 t	15
ブロイラー	出荷羽数 R3	5,179 千羽	713,834 千羽	21 *
肉用牛	飼養頭数 R3	22,500 頭	2,605,000 頭	26

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」、「畜産統計」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

農業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

区分	福岡県	全国	全国順位	
農産加工	総額	31,188 百万円	946,841 百万円	10
	事業体数	730 事業体	32,400 事業体	14
農産物直売所	総額	48,572 百万円	1,053,366 百万円	2
	事業体数	670 事業体	23,650 事業体	10
農家レストラン	総額	1,009 百万円	35,696 百万円	10 *
	事業体数	30 事業体	1,360 事業体	13 *

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

福 岡 県 の 林 業

- ・ 林業産出額は145.7億円で全国第7位、うち、栽培きのこ類生産は3位。
- ・ 林産物の生産状況は、素材生産量が全国第29位、たけのこは1位。
- ・ 製材工場数は100工場で全国第16位。

林野面積

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
林野面積	222,313 ha	24,770,201 ha	36
国有林	24,798 ha	7,153,338 ha	30
民有林	197,515 ha	17,616,863 ha	36
人工林面積	140,234 ha	10,203,842 ha	32

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「森林資源の現況(平成29年3月31日現在)」

林業経営体数

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
林業経営体数	719 経営体	34,001 経営体	18
法人経営体	45 経営体	4,093 経営体	33

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業産出額

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
林業産出額	145.7 億円	4,286.4 億円	7
木材生産	18.7 億円	1,943.7 億円	28
栽培きのこ類生産	125.7 億円	2,259.6 億円	3

出典：「令和2年林業産出額」

注：「全国」の値は、都道府県別に推計した林業産出額を合計した値であり、全国推計した林業産出額とは一致しない。

林産物の生産状況

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
素材生産量	177 千m ³	19,882 千m ³	29
針葉樹	164 千m ³	18,037 千m ³	29
すぎ	124 千m ³	11,663 千m ³	24
ひのき	37 千m ³	2,722 千m ³	25
広葉樹	13 千m ³	1,845 千m ³	22
たけのこ	生産量 7,487 t	26,449 t	1
ひらたけ	生産量 906 t	3,824 t	2 *
ぶなしめじ	生産量 14,986 t	122,802 t	3 *
えのきたけ	生産量 4,506 t	127,914 t	3 *
まいたけ	生産量 3,904 t	54,993 t	3 *

出典：「令和2年木材需給報告書」、「令和2年特用林産基礎資料」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

製材工場数

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
工場数	100 工場	4,115 工場	16
製材用素材の入荷があった工場数	99 工場	4,067 工場	16
国産材のみ	72 工場	3,237 工場	21
国産材と輸入材	22 工場	653 工場	10

出典：「令和2年木材需給報告書」

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

福 岡 県 の 漁 業

- ・海面漁業・養殖業産出額は289億円で全国第16位。
- ・水産物の生産状況は、海面漁業のまだいが全国第1位、海面養殖業ののり類計が3位。
- ・漁業者等による生産関連事業は、水産物直売所の年間販売金額が11億2,300万円で全国第10位。

漁船隻数

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
漁船隻数	4,625 隻	132,201 隻	12
動力漁船	2,707 隻	69,920 隻	9

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

注：漁船隻数は、海面漁業経営体が漁業生産のために使用した漁船の数である。

漁業経営体数

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	2,386 経営体	79,067 経営体	12
内水面漁業経営体数	48 経営体	4,772 経営体	27

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	4,376 人	151,701 人	12
男	3,633 人	134,186 人	12
女	743 人	17,515 人	8

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁業産出額

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	289 億円	13,484 億円	16

出典：「令和元年漁業産出額」

水産物の生産状況

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	66,656 t	4,182,983 t	19 *
海面漁業漁獲量	16,411 t	3,213,334 t	27
まだい	2,073 t	15,013 t	1
いさき	359 t	3,384 t	2
海面養殖業収穫量	50,245 t	969,649 t	9 *
のり類計	48,446 t	289,396 t	3 *
内水面漁業・養殖業生産量	309 t	50,832 t	24 *
内水面漁業漁獲量	81 t	21,745 t	21 *
うぐい、おいかわ	5 t	181 t	5 *
内水面養殖業収穫量	228 t	29,087 t	18 *
うなぎ	12 t	16,806 t	11 *

出典：「令和2年漁業・養殖業生産統計」

注：1 海面漁業・養殖業生産量は、当該都道府県に所在する漁業・養殖業経営体の生産量である。

2 「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

3 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所事故の影響を受けた区域において、同事故の影響により出荷制限又出荷自粛の措置がとられたものについては、生産量に含めていない。

漁業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

区 分	福 岡 県	全 国	全国順位	
水産加工	総額	519 百万円	175,132 百万円	30
	事業体数	40 事業体	1,500 事業体	9
水産物直売所	総額	1,123 百万円	36,489 百万円	10 *
	事業体数	40 事業体	800 事業体	3 *
漁家レストラン	総額	870 百万円	11,822 百万円	4 *
	事業体数	40 事業体	420 事業体	1 *

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

福岡県の農林水産業の話題等

新たな「福岡県農林水産振興基本計画」を策定

福岡県では、「福岡県農林水産業・農山漁村振興条例」に基づき、今後5年間の県の施策を体系的に示した「福岡県農林水産振興基本計画」を新たに策定。

- 目標：稼げる農林水産業の実現、食と暮らしを支える農山漁村づくり
- 目指す方向：1 マーケットインの視点で生産力を強化
2 「選ばれる福岡県」に向けてブランド力を強化し、販売を促進
3 農林水産業の次代を担う「人財」を育成
4 持続可能な農林水産業に向けワンヘルスを推進
5 安心して住み続けられる農山漁村づくりを推進
- 計画期間：令和4年度～8年度

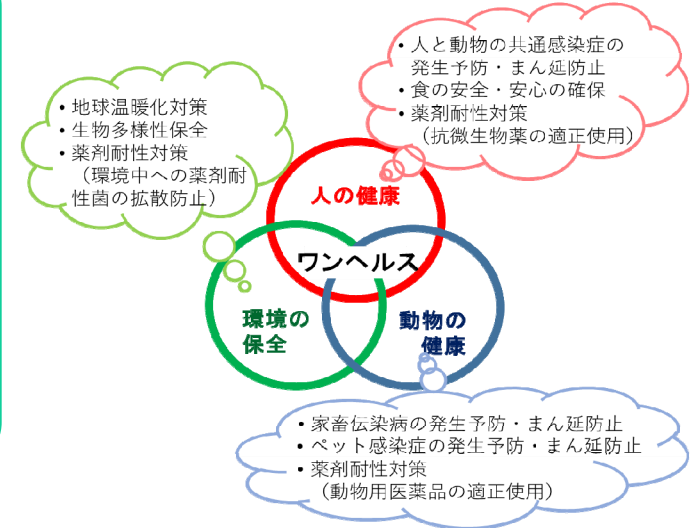
農林水産業におけるDXの推進

福岡県では、農林水産業における作業の効率化や品質・収量向上のため、AIやIoT、ロボットといった先端技術を活用するDXを推進。

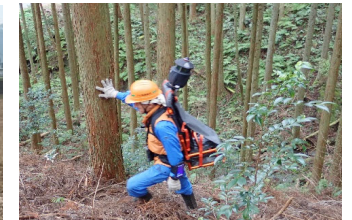
- 農業：ロボットトラクタやハウス内環境制御システムの導入、収穫ロボットの開発・実用化により、高品質・高収量・省力化を図る。また、生産から販売、消費までの様々なデジタルデータを収集・分析し、次期作への利活用や経営改善を進める。
- 林業：生産・流通・加工の各事業者がクラウドを使って需給情報を一体的に管理する取組を支援。また、3Dレーザ機器による立木の位置、直径、樹高といった3次元データの測定による木材生産の効率化を図っている。
- 漁業：大学等と連携して、3日先までの水温や潮流を予測する「海況予測システム」の精度向上を進めている。タブレット端末等を通じて予測データを漁業者へ配信し、漁場探索時間の短縮につなげ、燃油使用量や労働時間の削減といった効率的な操業を支援。

ワンヘルスの理念

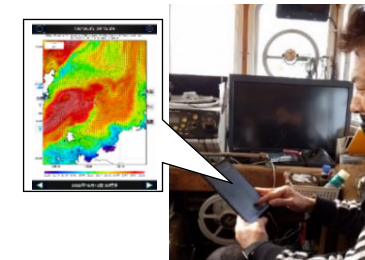
「人と動物の健康と環境の健全性は一つ」と捉え、一体的に守っていくという考え方



ロボットトラクタによる無人での耕起作業



レーザ機器を活用した3次元データ測定



水温や潮流の予測データを配信する「海況予測システム」